

寺尾第二地区民生委員児童委員協議会

令和6年4月～7月までの取り組み



地区社協の牽引役として、事業や行事の企画・運営に、民生委員・児童委員・主任児童委員が中心となって携わっています

地域福祉の増進に努めるものとして・・・

令和6年度は“居場所づくり”に力を入れています。高齢者支援、子育て支援、昨年からさらに充実しているのが二つの“多世代交流”です。それぞれの活動の様子をご紹介します。

サロンせせらぎ

平成27年にオープンしてから6月で10年目を迎えました！

スタッフが淹れたコーヒーで喉を潤し、「せせらぎに集う（民生委員作詞、地域の音大生作曲）」の歌で会は始まります。

最初に参加された皆さんお一人おひとりの声を聞かせていただき、続いて、ケアプラザの皆さんにご挨拶いただいています。顔見知りになることで、相談しやすい環境を作っています。

最近「皆勤賞を目標に一年間頑張って参加します」「このサロンに通えるよう元気でいようと思います」「この場があることを感謝します」というお声があちこちから聞こえます。



6月のイベントは、オープン当初から続けている「七夕飾り&盆おどり」でした。この日は、地域の「どろんこ保育園」の園児さん14名も参加し、一緒に短冊に願いごとを書きました。そのあと、みんなで輪になって盆踊りの定番“炭坑節”を楽しく踊りました。ユーチューブを見て練習してこられた園児さんは、大人の輪の中に入って一生懸命踊り、それは絵にも美しい光景でした。

バンビ



毎回、自由遊び⇒バンビの歌でご挨拶⇒簡単な手遊び⇒月ごとの遊びや製作、という流れでゆったり楽しく過ごしています。安全見守りのスタッフが、一緒に遊んだり、ママとお話したり、赤ちゃんを抱っこして上のお子さんとママとの時間がつくれるようお手伝いしています。

どなたでもお気軽にご参加下さい♡明るく広々とした馬場地域ケアプラザで、スタッフ一同お待ちしております！

新聞紙遊び

ビリビリに破いちゃおう！

新聞紙が、冠やおもちゃに変身！



小麦粉粘土



皆さんの目の前で小麦粉と食紅で作った安全な粘土です



絵本を楽しもう



多世代交流会

毎月第3金曜日は“多世代交流の日”となり
奇数月は**はな♡そうカフェ** 偶数月は**学んでご飯**が開かれます

学んでご飯



4月、6月の**学んでご飯**には、多くの小・中学生と東高校の生徒さんが参加しました。
高校生は、学習支援だけでなく、7月のお楽しみ福祉大会の舞台装飾などの製作も手伝ってくれました。

はな♡そうカフェ

5月の**はな♡そうカフェ**には、160名に迫る参加者があり
カフェコーナーには、ホットケーキを待つ長い列ができました

カフェルーム



遊水地開放デー



今年度から、遊水地の開放デーが、はな♡そうカフェと同一日に設定され、多くの子どもたちが遊びにきました。

ゲームルーム



手芸ルーム



福祉保健講座第一講

お楽しみ福祉大会

7月5日(金)、福祉保健講座第一講「お楽しみ福祉大会」を寺尾地区センターの共催で開催しました。今回は、鶴見区の渋谷治雄区長が初めて参加されました。区長のご挨拶に続き、市川裕章鶴見福祉保健センター長、高橋博之鶴見区社会福祉協議会事務局長など来賓の皆さまのご紹介がありました。その後、「フレ！フレ！フレイル予防～坂道に負けない体づくり～」と題して、鶴見福祉保健センター保健師吉田凧沙さんに講演をしていただきました。



渋谷 治雄 区長

講演後は、鶴見区生麦出身の歌手、原田ヒロシさん出演の七夕歌謡ショーがありました



迫力のある三味線の演奏で幕が上がり、一気に会場全体が惹きつけられました。

原田さんは、客席まで下りて親しみのあるお話や、ご自身が作られた「秋時雨」、また「愛燦燦」など皆さんがよくご存じの歌をたくさん歌っていただきました。



今日のお礼にと、原田さんが当日の担当者を壇上に呼び、一緒に「ハナミズキ」を合唱しました！



最後は、恒例の全員歌唱(手話つき)。今年は「夏の思い出」でしめくくりました。



福引きのコーナーでは、相談役賞・地区社協会長賞・地区センター館長賞など11の特別賞に加え、原田ヒロシ賞も急遽出していただきました。また、七夕・朝顔・せせらぎの各賞があり、皆さまに喜んで頂きました。

原田さんが歌って花を添えてくださいました



移動支援にも取り組みました！

寺尾第二地区は、鶴見区の中でも山側にあたり、坂道や階段が多い地域です。そのため、外出したい思いがあっても、なかなか外出できない方が多くいらっしゃいます。今回初めて、鶴見区社会福祉協議会と(株)東宝タクシー様のご尽力により、長年の希望であった“移動支援”に取り組むことができました。

利用したい方とタクシーをつなぐ役を民生委員が担当し、乗車・降車の支援をさせていただきました。この取り組みで、移動が困難になってきている方も、多く参加することができました。



～移動支援を利用された方の声～

- ・家の近くから地区センターまで乗車出来るととても楽でした
- ・運転手さんやスタッフの皆さんがとても親切にしてくださいました
- ・車中も和気あいあいとして楽しくあつという間に地区センターに着きました
- ・利用させていただき心より感謝です

今年の記念品は・・・
お出かけに便利な、
熱中症予防の保冷機能
つきショルダーバッグ
です！

